

アジアンスクールボーイ・スクールガールチャンピオンシップ への参加について《お知らせ》

全国中学生レスリング連盟会長 沼尻 久

今年度、UWWから「スクールボーイ・スクールガールのアジア選手権大会」が開催される案内が出されました。

これを受けて、日本レスリング協会、全国中学生レスリング連盟では、中学生選手を派遣することにより、早期育成に貢献しようということになりました。

全国中学生レスリング選手権大会の階級と、UWWスクールボーイ・スクールガールの階級が異なること。当初から予定されていた、男子合宿・韓国遠征、女子合宿は予定通り実施すること。また、公式大会であるため、体重管理（リミット計量）が必要であること等、派遣選手の選考には考慮すべき点が複数あります。

今大会では、各階級上位入賞者の中から派遣選手を選考することにしました。対象者にアンケート調査を行い、実績と調査結果に基づいて、派遣にふさわしい選手を選考します。選手の選考は、全国中学生レスリング連盟役員会で行い、日本レスリング協会の了承を得る形で行います。

【男子】

大会会場	テヘラン（イラン）				
大会期日	8月2日～3日				
	遠征期間は検討中				
階級	34－38	41	44	48	52
	57	62	68	75	85
	10階級（フリースタイルとグレコローマンスタイル）				
参考	8月20日～23日 全中合宿（水戸）				
	8月23日～28日 韓国遠征（釜山）				

【女子】

大会会場	富士見市総合体育館（埼玉県）				
大会期日	11月16日				
階級	29－33	36	39	42	46
	50	54	58	62	66
	10階級				
参考	8月16日～19日 全中合宿（焼津）				

【その他】

- 全国中学生レスリング選手権大会に出場した選手から選考します。
- 年齢は、基本的に14歳・15歳が対象です。
2018年内に誕生日を迎える1年生は出場可能です。
13歳は、保護者と医師の承諾が必要になります。
- 全国中学生レスリング選手権大会の男子110kg級、女子70kg級の選手からはアジア選手権への派遣を行いません。
- 男子グレコローマンスタイルについては、国際大会出場にふさわしいだけのルール理解や技術・実績等が必要になります。安易なエントリーは危険ですので、選考に関しては経験等についての調査を行う予定です。